

2009年度

科目名	心理学研究法Ⅱ		
担当教員	熊野 道子		
配当	教福3	コード	43820
開期	後期	講時	木曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	心理学研究の進め方とまとめ方を学ぶ。		
目的と概要	心理学における実験および調査に必要な統計的手法を学習する。 なお、本科目は認定心理士の資格科目であり、心理専攻生のみが受講可能である。		
成績評価法	出席点および、レポートを総合評価する。		
テキスト	特に定めない。		
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。		
履修に 当たっての 注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実験法について① 実験法とは？条件の統制、独立変数の操作と従属変数</li> <li>2. 実験法について② 実験法の利点と限界</li> <li>3. 調査法について① 質問紙による調査、実施の方法</li> <li>4. 調査法について② 回答の形式と調査対象の選定</li> <li>5. 統計の基礎について① 母集団と標本、標本の抽出法</li> <li>6. 統計の基礎について② 統計的検定の考え方、平均値に関する検定</li> <li>7. ノンパラメトリック検定① <math>\chi^2</math> 検定</li> <li>8. ノンパラメトリック検定② <math>\chi^2</math> 検定つづき</li> <li>9. 各タイプの分散分析① 1要因分散分析</li> <li>10. 各タイプの分散分析② 1要因分散分析つづき</li> <li>11. 各タイプの分散分析③ 1要因分散分析つづき</li> <li>12. 各タイプの分散分析④ 2要因分散分析</li> <li>13. 各タイプの分散分析④ 2要因分散分析つづき</li> <li>14. 各タイプの分散分析④ 2要因分散分析つづき</li> <li>15. 因子分析について</li> </ol>			